

inrevium 杯

by 東京エレクトロンデバイス

第16回レスキューロボットコンテスト 特殊ガレキの変更について

担当 運営G



第16回用特殊ガレキの想定

不安定な狭所部

項目	数量	部品番号
1	2	小屋梁
2	2	柱A
3	2	柱B
4	2	垂木A
5	2	垂木B
6	2	梁
7	1	床
8	1	屋根一大
9	1	屋根一小
10	1	敷物
11	2	壁
12	2	小壁
A	4	脚

レスキューダミーの配置

- ・敷物の上にレスキューダミーは載っています。
- ・実際のレスキューダミー配置に関しては競技毎に異なります。
- ・項目 A の「脚」の詳細は非公開です。
- ・「脚」の長さは 4 本が同じであるとは限りません。
- ・「床」が斜めになることがあります。
- ・「脚」部にはバネが挿入される場合があります。
- ・「壁」「小壁」が設置される場合は「クラレファスニング製マジロック 薄型タイプ」にて固定されます。そのため、適切な外力によって外すことが可能です。

名称	図例	組立図
作成日	2012/11/11	
重量	約 5 kg	家ガレキ

第16回用特殊ガレキ

不安定な狭所部



壁・小壁が設置されます【4面】
（柱との固定にはクラレファスニング製
マジロック薄型タイプを使用）
状況によっては設置されない場合もあり

屋根が設置されます【2面】
（固定はされていません）

脚が第15回から変更されます

第16回用特殊ガシキ

不安定な狭所部



脚の長さ
約 15~100 mm

バネの長さによって高さを調節します

4本の脚，すべてが同じ長さではない
ことがあります

バネは以下のものを使用します

ミスミ製

耐熱製コイルスプリング

—超々タワミ用 SWY—

直径 D 20.5

長さ 複数

第16回用特殊ガシキ

不安定な狭所部



このような形で傾く場合があります

また、バネ自体が挿入されない場合もあります

(ただし脚の最低長さ 約15mmは確保します)



第16回用特殊ガレキ

不安定な狭所部



脚に挿入されているバネは完全に固定
されていません
(はまっているだけ)

屋根や壁を乱暴に動かすと
特殊ガレキ自体が「揺れます」

ロボットが特殊ガレキに接触した場合、
脚部が崩壊する可能性もあります

第16回用特殊ガレキ

不安定な狭所部

ダミヤンを

安全かつ迅速に救助してください

